

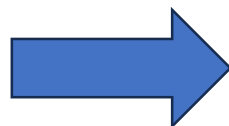
医師免許の国際化について

D班

古城 佐藤 工藤 清末

医師免許の現状

- 各国で異なる制度
- 完全統一されている地域→限定的



課題：国際的な医師の活躍の妨げ

グローバル化

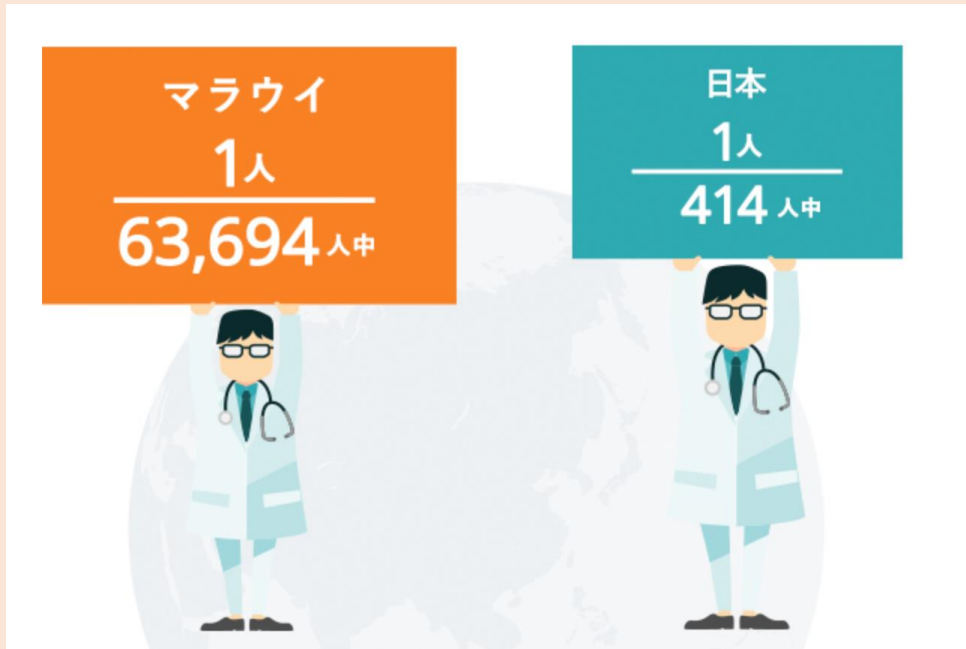
RQ：国際的な医師免許の統一は行われるべきか。また、行われるべきならば、誰が主体となり、どのように統一されるべきか。



医師免許の統一の是非

医師免許国際化のメリット

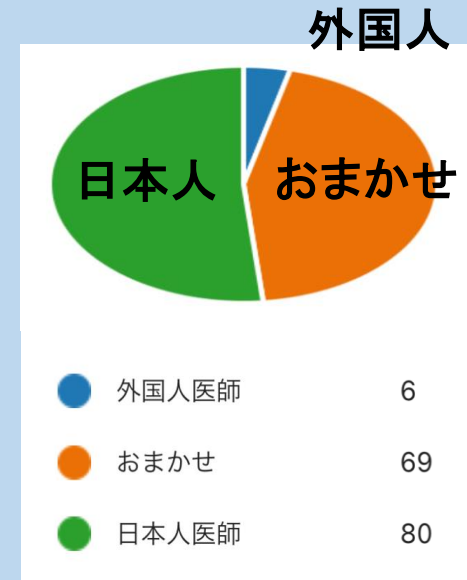
- ・医師の国際的な活躍に貢献
- ・医療格差の是正



医師免許国際化のデメリット

- ・外国人医師の診察への抵抗感

外国人医師と日本人医師がいます。
どちらに診察されたいですか？



- ・地域、宗教上の理由

①言語コミュニケーションの問題

②宗教、思想、習慣の違いの問題

例：イスラム教徒
ユダヤ教の割礼

メリット→医療の理想/デメリット→社会的・文化的背景

社会的文化的背景



人々の価値観

統一の主体

中立な立場

国際連合

国際連合の
下部組織

統一の方針

一元的な管理

医師の養成

医師免許の発行

倫理教育

医師免許の統一への課題

- 強制力の無さ
 - 国際情勢の影響
 - 医療の均質化
- ⇒先進国の負担:増



様々な分野で
国際協力に向けた努力



段階的に
協力機構を形成

参考文献

- 「医師資格の国際認知」 宮城島一明 医学教育第25巻・第3号

- <http://www.interq.or.jp/tokyo/ystation/medical3.html>

「医師免許互換制度」 安田修 海外移住情報

- <https://contents.jobcatalog.yahoo.co.jp/qa/list/14193743354/>

「外国人医師は日本人で医療行為ができますか。」 Yahoo!しごとカタログ教えて!しごとの先生

- <https://www.cotocellar.com/contents/detail/1>

「外国人患者受け入れの課題と対応のポイントとは？」 株式会社ロゼッタ コトセラ

- 「外国人患者が医療機関受診において経験するコミュニケーションギャップ」 水田耀ほか 川崎医会誌

ご清聴ありがとうございました